

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 509 号	氏名	高木 克典
学位審査委員	主 査	小路 武彦	
	副 査	李 桃生	
	副 査	江口 晋	
<p>論文審査の結果の要旨</p> <p>1 研究目的の評価 本研究は、術後の胸膜癒着防止を目的として新規パウダー式生体分解性高分子製剤(D-L powder)の有効性を市販の癒着防止剤と比較検討したもので、研究目的として妥当である。</p> <p>2 研究手法に関する評価 本研究では、ラットに開胸手術を行い、開胸創直下肺表面に、D-L powder 並びに種々の市販の癒着防止剤を投与し、7日及び28日目で癒着強度、癒着長、及び病理組織学的所見を検討した。また、ブタを用いて、D-L powder の胸腔鏡手術に於ける実用性も検討しており、研究手法は妥当である。</p> <p>3 解析・考察の評価 以上の検討の結果、D-L powder は癒着防止に適した分解スピードを示し、炎症細胞浸潤程度も軽度であり、また有意に癒着長を短縮させることを見出した。更に、ブタの胸腔鏡手術での有効性も確認しており、これらの研究結果と考察内容は高く評価できる。</p> <p>以上のように、本論文は術後の胸膜癒着防止に貢献するところ大であり、審査委員は全員一致で博士(医学)の学位に値するものと判断した。</p>			